

# suntory

## サントリーの水理念と サステナビリティの取り組み

2025年11月26日  
サントリーホールディングス株式会社  
サステナビリティ経営推進本部 部長  
気候変動・生物多様性統括  
瀬田玄通

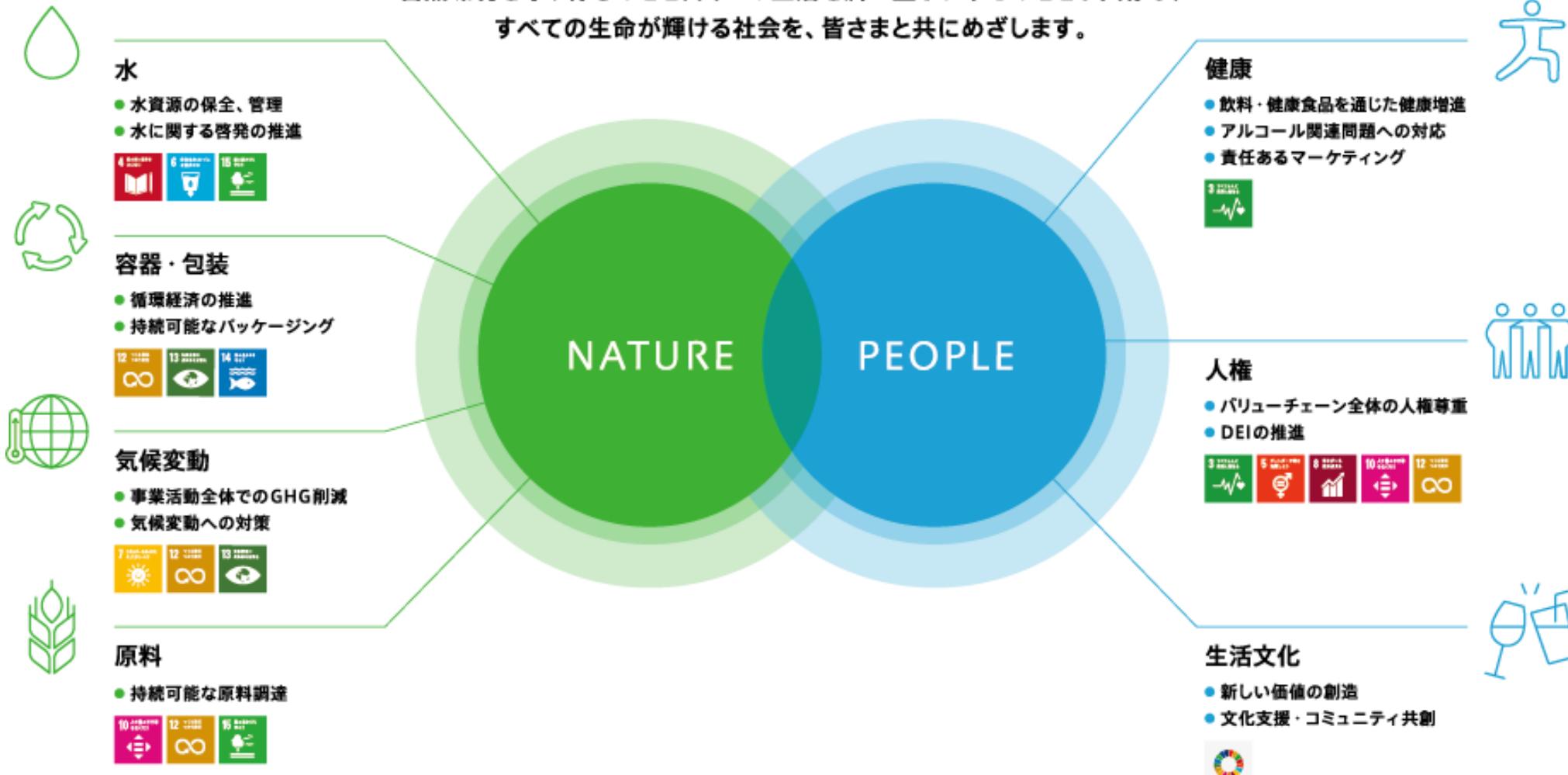
わたしたちの目的 Our Purpose サントリーグループが事業を営む目的、企業としてめざす方向性

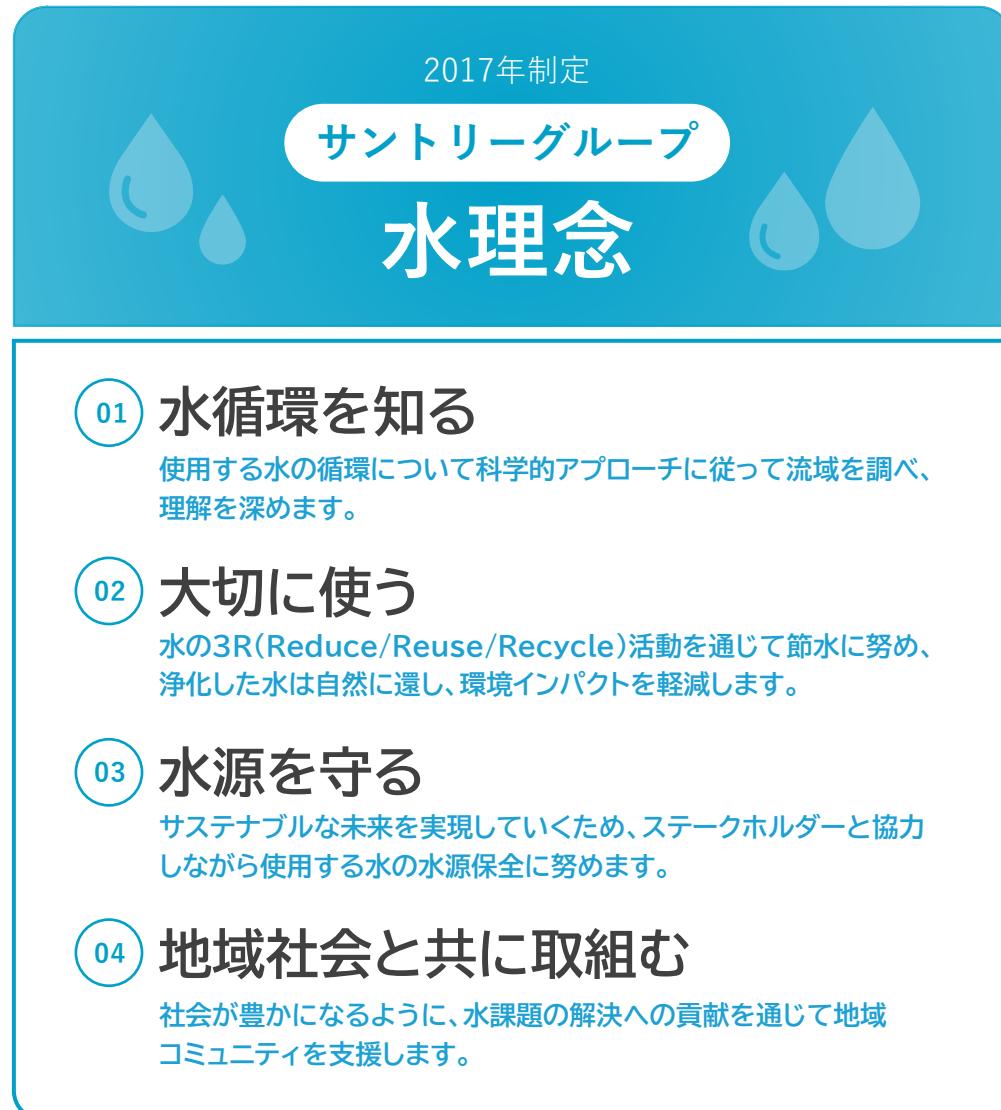
人と自然と響きあい、豊かな生活文化を創造し、「人間の生命の輝き」をめざす。



## 人と自然と響きあう社会の実現へ

サントリーグループは、水や農作物など自然の恵みに支えられた総合酒類食品企業として、  
自然環境を守り育むことと、人々の生活を潤い豊かにすることが共存し、  
すべての生命が輝ける社会を、皆さまと共にめざします。





## ● 活動実績（2024年8月現在）



16都府県・26カ所・12,000ha超(山手線内側の約2倍)

## ● 活動のポイント

**歴史** 2003年、熊本県阿蘇で開始

**科学的根拠** 40名超の多彩な専門家と共に活動

**長期的視点** 森ごとに「長期ビジョン」を作成

### 整備目標

- 高い水源涵養機能を持った森林
- 生物多様性に富んだ森林
- 洪水・土砂災害などに強い森林
- CO2の吸収力の高い森林
- 豊かな自然と触れ合える美しい森林

国内工場で汲み上げる地下水量の2倍以上を涵養し、“ウォーター・ポジティブ\*”を実現

\*サントリーグループでは、取水量以上の水を水系に育むことを「ウォーター・ポジティブ」と考えています。

# ■ 天然水の森活動の鍵となる、豊かな地下水を育む「ふかふかの土」

SUNTORY

豊かな地下水を育むふかふかの土をつくるためには、適切に間伐することで日光が入る明るい森にし、下草や低木が生え、土壤生物が育つ環境を作ることが重要です。



手入れされていない  
**暗い森**



天然水の森活動

森の整備  
(間伐)



日光



下草・低木



多くの土壤生物



ふかふかの土



豊かな地下水

手入れされた  
**明るい森**



生態ピラミッド



## 伐採した木の活用と自然にやさしい作業道

SUNTORY

森に光を入れ、さまざまな木や草が育つ多様性に満ちた環境に誘導するためには、丁寧な植生調査をしたうえで、残す木と伐る木を選ぶ必要があります。伐った木を、「育林材」として大切に有効利用しています。

サントリー 天然水の森

育林材<sup>®</sup>



PRONTOのテーブル



長野県大町運動公園のベンチ

「天然水の森」では、「大橋式」や「田邊式」と呼ばれる自然にやさしく、コストパフォーマンスに優れ、丈夫で長持ちする作業道づくりを推奨しています。優れた技術を受け継ぐ多くの人材を育てるために、講習会や、集中研修を行っています。



「大橋式」の講習会



「田邊式」の講習会

## ■ ネイチャーポジティブへの貢献

SUNTORY

「生物多様性のための30by30アライアンス」において、  
「天然水の森」の6カ所が「自然共生サイト」に認定されており、これは国内企業として最多です。

2022年COP15で採択

## 30by30目標

2030年までに、陸と海の  
30%以上を健全な生態系とし  
て効果的に保全しようとする  
グローバルな目標



目標	30%	30%
日本	20.5%	13.3%

※出典：環境省3by30 HP 「30by30の概要について」

## 生物多様性のための 30by30アライアンス



環境省

Ministry of the Environment

- ✓ 日本における目標達成のため、有志により発足（事務局：環境省）
- ✓ 地域・企業・団体によって生物多様性の保全が図られている土地を  
**「自然共生サイト（OECM）」**として国際データベースに登録し、  
その保全を促進

サントリーは2022年4月に加盟

// 国内企業  
// 最多

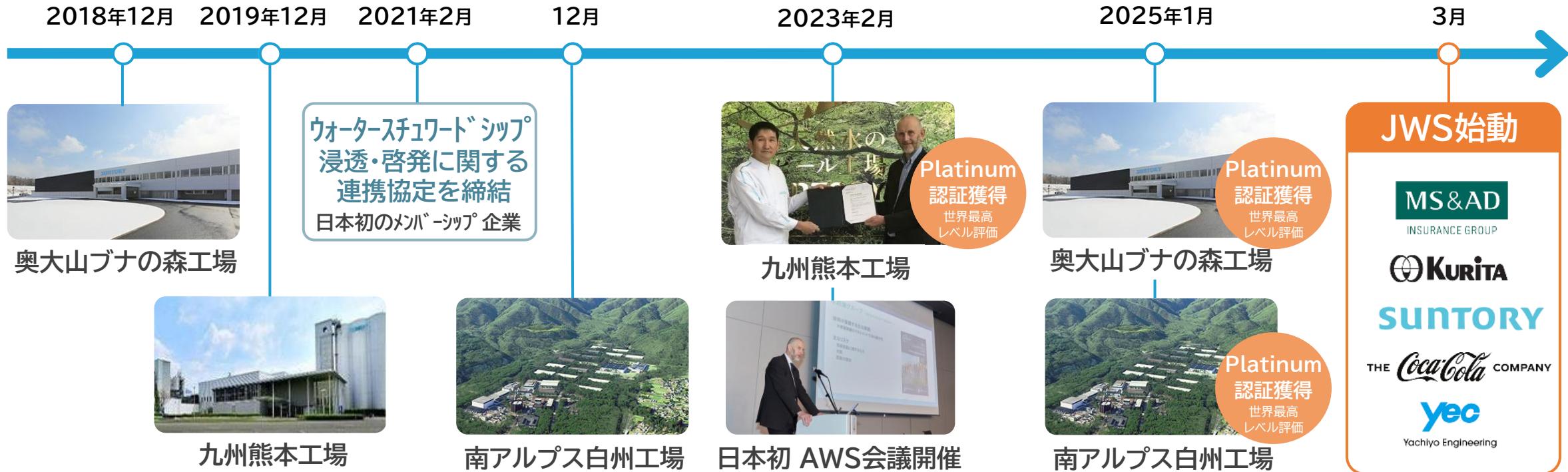
8力所 の天然水の森が  
「自然共生サイト」に認定

2025年  
現在



# ウォータースチュワードシップの日本への浸透・普及

—Alliance for water stewardshipとの連携—



Alliance for Water Stewardshipと長く連携し、  
日本におけるウォータースチュワードシップの浸透・普及をリード

# 熊本地域※におけるサントリーのウォータースチュワードシップ

SUNTORY

## ● 水の国 くまもと



熊本地域は、約100万人の水道水をほぼ100%地下水で賄う

## ● サントリー九州熊本工場のウォータースチュワードシップ活動

### 下流

#### 下六嘉湧水群の浮島神社での工場従業員による清掃活動



浮島神社

神社での清掃活動

#### 工場排水の水質管理



工場排水処理

放流河川の水質評価

#### 「次世代環境教育 水育」



### 工場敷地内

#### 井戸の取水管理と節水活動



点検による水使用量の適正化



計器による地下水取水の最適化

### 上流

#### 大麦の再生農業パイロット(英国)



英国の大麦サプライヤーと農業協同組合との連携によるパイロットスタディ

#### 「冬水たんぼ」による地下水涵養



冬季水田湛水 農家向けの説明会

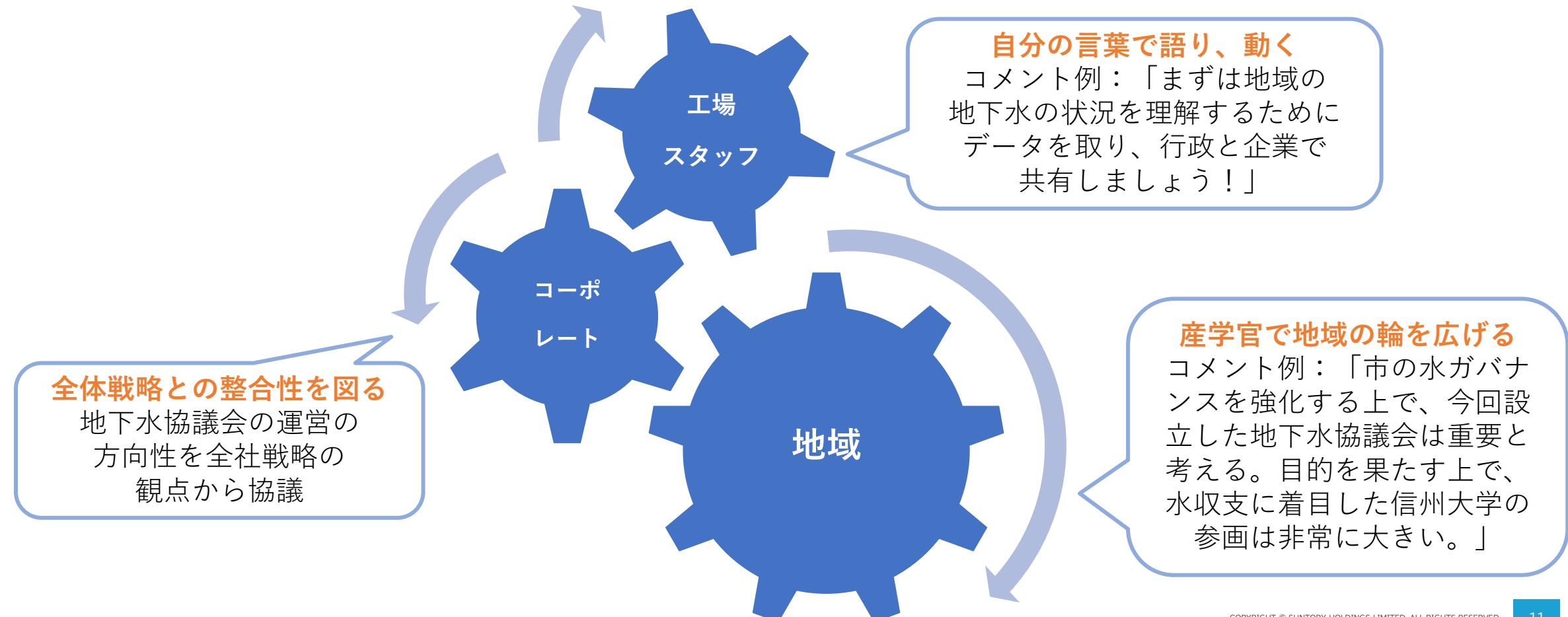
#### 「天然水の森」における地下水涵養



「天然水の森」 林業作業道の作道

※熊本地域：熊本市、菊池市（旧泗水町・旧旭志村）、宇土市、合志市、大津町、菊陽町、西原村、御船町、嘉島町、益城町、甲佐町からなる11市町村

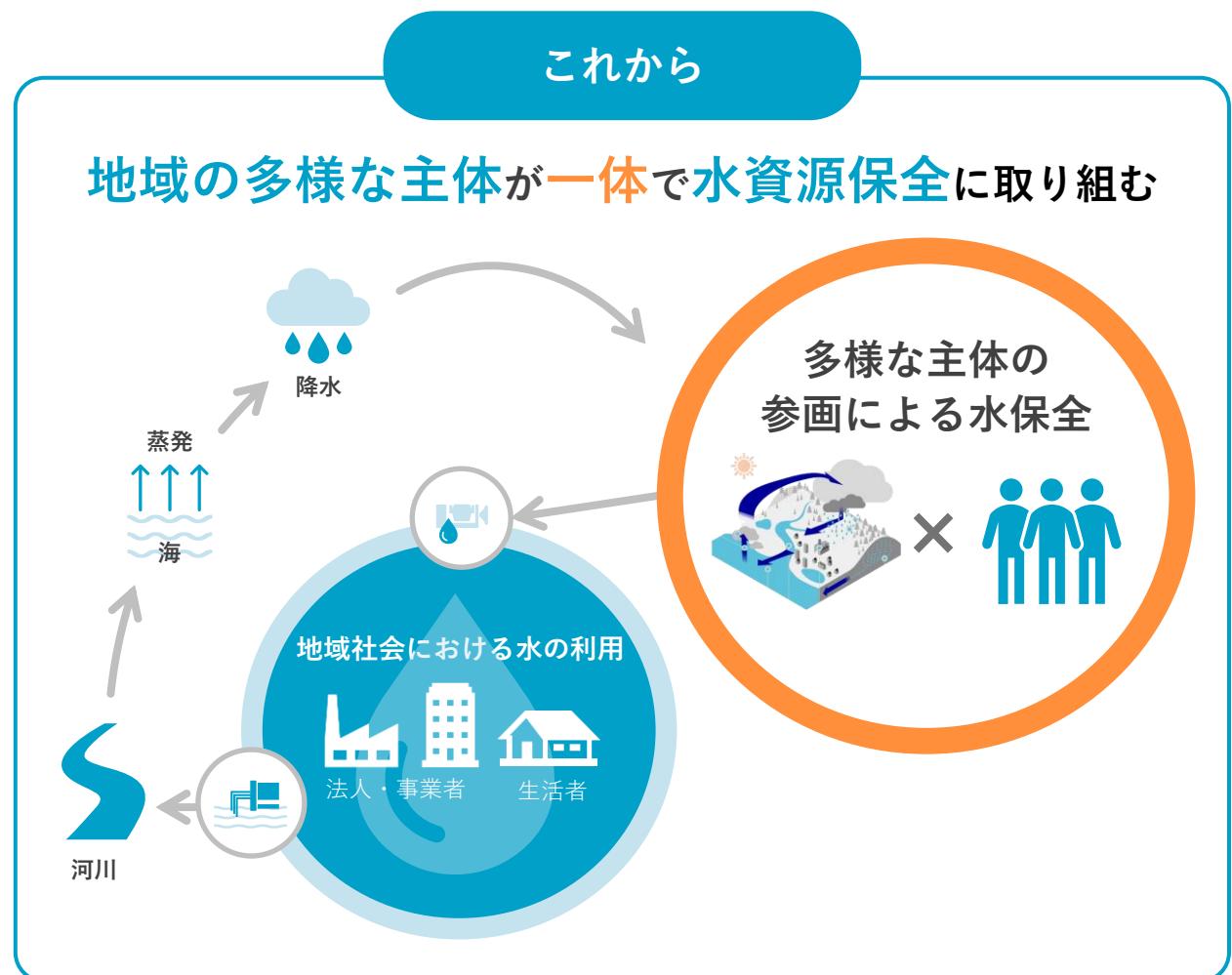
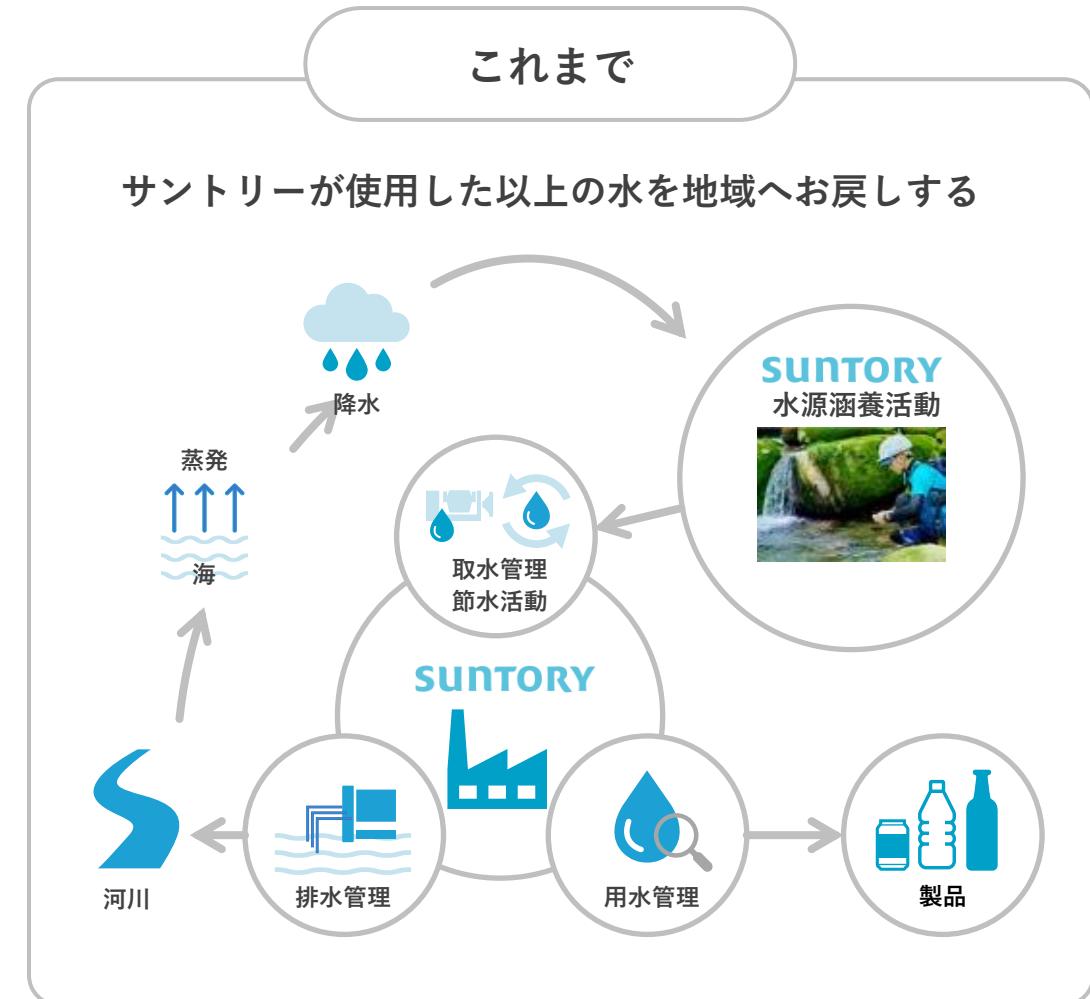
ローカルで共有する資源である「水」を現場の工場スタッフを起点として  
「流域」での価値を認識し、地域活性や企業連携の機会を創出する



# ■ 地域の多様な主体が一体で取り組む水資源保全へ

SUNTORY

気候変動による水資源の季節変動の偏在化やAI産業の発展で増える水使用を背景に、  
地域一体での水資源保全に取り組む必要性が高まってきています。





# 水と生きる suntory



Harumichi\_Seta@suntory.co.jp